

日本再生プログラム推進フォーラム 時局ならびに日本再生講演会
明治維新百五十年
近代化の反省に立ったまちづくり

平成30年9月22日

NPO 茨城の暮らしと景観を考える会 株式会社 ミカミ
三上靖彦

1. NSP の政策の流れ

(1) 政策の柱

- ①偉大なる共生社会 ②21世紀の文明開化 ③健康立国宣言

(2) 実現手法

- ①民政自治 ②リーダーシップとチームワーク

(3) 近年の大規模自然災害を考える

- ①自然との向き合い方 ②忘れられた江戸の技術 ③きっかけとしての異常気象

(4) 官と民の関係、日本人の意識

- ①人間の有り様としての「官」 ②日本人の品格・美意識

2. 明治百五十年

(1) 文明開化

- ①文明開化とは ②明治政府のお手本

(2) 明治百五十年の結果

- ①まちづくりの失敗 ②多発する自然災害と被害 ③行政主導のまちづくりの課題

3. その土地の衣食住を大切にしよう

- ①街を使い倒す ②地域原理主義 ③その土地の衣食住を満喫し光り輝こう

4. 新しい技術

- ①ICT、ブロックチェーン ②ナノテク（素材革命） ③微生物（発酵技術）

5. 時代の大転換を乗り越える戦略

6. 都市計画の限界

7. 明治百五十年の反省

- ①反省 ②方向性

8. 東日本大震災の被災地で考える